

本とあそぼう Vol. 78

# こどもんと

2007年 9月  
宇佐市民図書館

〒 879-0453

宇佐市大字上田1017-1

Tel.0978-33-4600

Fax.0978-33-4679

お母さん かあ  
あおきさち 二年

きあいでがんばっていたお母さんも  
とうとう

ひっくりかえりそうになった

びょういんへいった

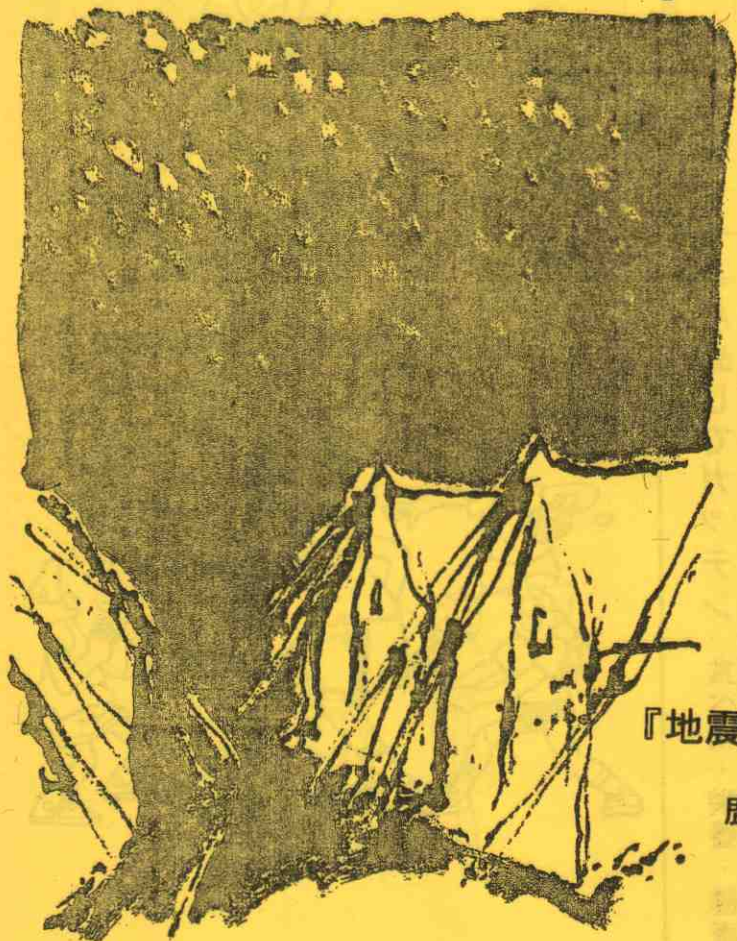
けつあつが70と50だったので

先生がびっくりしていた

ちゅうしゃをうってもらったけど

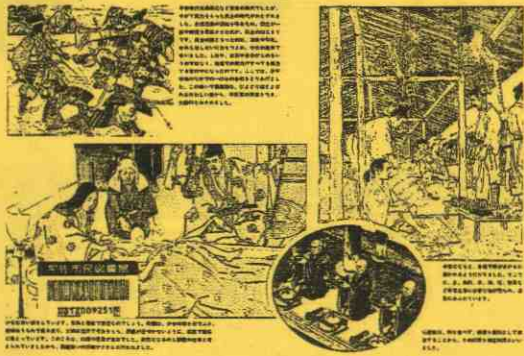
ずっと

びねつがつづいている

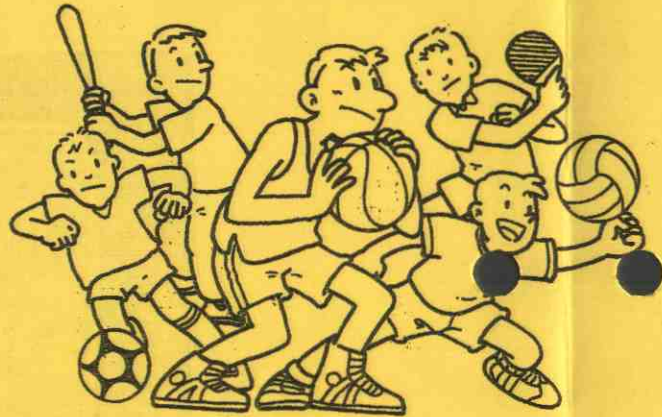


『地震なんかにまけないぞ』より

鹿島和夫 編 坪内令子 絵  
理論社 刊



ブツ



「トップアスリートがおしえる  
子どものためのスポーツのすすめ」  
講談社 刊

ちよつと遊びながら、楽しみながら、スポーツが好きになっていく本です。いろんな選手のコラムもあります。「楽しむのが大事」としながらも「大切なのは考えること」という「ぼくがプロとしてやっていけないのもこの考える癖があったからだ」という松坂大輔選手の言葉は大切です。

# 【動かそうカラダ、もつと知ろうカラダ】



『日本人のちと健康の歴史 2』  
加藤文三・渡部喜美子 編  
中西立太 絵 汐文社 刊

いま日本に当たり前のようにある「病院」。一番最初に西洋式の病院が出来たのは大分でした。ポルトガル人、外科医師の資格を持つ、アルメイダさんが自分の財産を使って建てたものです。



## ビタミンの秘密をさぐる



『ためしてガッテン 食べ物・栄養・健康にチャレンジ ビタミンの秘密をさぐる』  
NHK科学番組部 編 タカダカズヤ イラスト 汐文社 刊

人間の体には必要なビタミンC。無くなると、死んでしまうほどです。そして、熱や酸化に弱い物質でもありません。体に必要なビタミンCについて、その栄養も料理の仕方、もつと良く知ってみませんか？

どくだんとへんけんによっているかもしれない

# 今月の一冊



『からだ大冒険』

へつぎ りょう 作

すがの やすのり 絵

クリエイツかもがわ 刊

こんな薬あったらいいな。  
そんな思いで生まれたこの本の作者は大分県在住の  
14歳。病名はネマリンミオパチーです。  
3年前に難病の子ども達の夢をかなえる  
「メイク・ア・ウィッシュ・オブ・ジャパン」  
により絵本となり、評判をよびました。